

■景域に含まれる支庁及び市町村

後志支庁 蘭越町・岩内町・ニセコ町・喜茂別町・京極町・留寿都村・真狩村・倶知安町
 共和町・古平町・余市町・仁木町・泊村・赤井川村・積丹町・神恵内村・寿都町・黒松内町・島牧村
 胆振支庁 伊達市・豊浦町・虻田町・壮瞥町・大滝村・洞爺村

■景域を構成する景観ゾーン

⑥渡島半島西部湾岸景観ゾーン ⑩黒松内低地地田園景観ゾーン ⑪内浦湾東部湾岸景観ゾーン
 ⑫洞爺湖周辺自然景観ゾーン ⑬羊蹄山周辺丘陵自然景観ゾーン ⑭積丹半島沿岸湾岸景観ゾーン
 ⑮余市川流域田園景観ゾーン

■景域における現況

観点 要因・背景	自 然	田 園	ま ち	広域湾岸景観・広域沿道景観・広域流域景観 (自然・田園・まちの関係性)	北 国 ら し さ の 創 出 (その他・活動等)
場所的要因 位置 地形 植生	○支笏・洞爺国立公園、ニセコ積丹小樽海岸国定公園などの自然公園があり、優れた自然が生活空間の身近にある ○積丹半島は急峻な崖地と奇岩奇石などにより海岸景観に変化がある ○羊蹄山やニセコ連山には、優れた高山植物が広がる	○羊蹄山の周辺の高原丘陵地帯には、じゃがいもやアスパラ畑を中心とした田園景観が広がっている ○大滝村周辺の河川流域部では畑地、丘陵部には牧場が広がる	○羊蹄山の周りや洞爺湖の周りに町村が連続的に位置している ○内浦湾沿岸沿いには、まとまりのある市街地景観が連続している ○日本海沿岸には、漁業集落が点在している ○山間流域沿いには小規模な農村集落が点在している ○豪雪地帯特有の高床式建築が見られる	○羊蹄山の頂を5つの町村で共有している ○ニセコ連山・洞爺湖は広域的なシンボルである	○洞爺湖周辺、河川流域の山間地帯には、観光・自然レクリエーションゾーンで温泉・農園・公園・キャンプ場等の集積した風景がある
空間構成的 要因 広がり 土地利用 まとまり	○羊蹄山と尻別岳の稜線が繋がって見え、ニセコ連山や昆布岳などに囲まれている ○ニセコと岩内を結ぶパノラマラインは、神仙沼などをとり、いつでも優れた自然に接することが出来る	○岩内平野には、水田が広がっており、ニセコ連山と丘陵地に囲まれている ○尻別川河口部には、水田の裾が広がる	○赤井川周辺はカルデラ地形であり、外輪山に囲まれ、まとまりのある農村集落が点在している ○倶知安市街からニセコ連山へ向かうニセコエコーラインからは羊蹄山の裾野に広がる市街地を望むことができる ○小樽の坂は、視点場と景観軸を形成している ○海岸沿いの奥行き狭い市街地は特有の景観をつくり出している	○内浦湾の穏やかな湾岸沿いの風景と岩内から積丹にかけての変化に富んだ海岸景観の対比が顕著である ○フルーツ街道など、果樹園地帯を走る起伏のある農道が変化に富んだ沿道景観をつくり出している。	
人文的社会的 背景 産業経済 生活文化	○独立峰の羊蹄山、カルデラ湖の洞爺湖、有珠山、昭和新山などが地域のシンボリック景観である	○余市川下流部には、温暖な気候を生かし、果樹園が広がっている	○羊蹄山を囲むように点在している市街地は、景観的には多少異なっているが一体的意識をもっている ○ニセコ・ルスツ周辺に見られるホテル群やペンションの佇まいはリゾート地のまちらしい風景をつくっている	○泊村には原子力発電所があり、広域的に湾岸景観として意識される産業景観をつくりだしている	○雪質が良く多雪な条件を生かし、ニセコルスツ周辺にはスキー場が集中している ○海水浴キャンプ(積丹半島)は北海道の夏を彩る ○岩内の木田金次郎美術館、荒井美術館、有島記念館、國松登ギャラリーを結ぶ「ミュージアムロード」の試みが行われている ○洞爺湖周辺には、「ぐるっと洞爺彫刻美術館」として国内外の彫刻が設置されている
時間的歴史的 背景 歴史性 季節 時間	○ニセコ連山などの高山植物は季節によって見事な花畑を楽しむさせてくれる	○羊蹄山周辺の畑作地帯の収穫風景	○日本海沿岸には比較的早い時代(明治以前)から開けた場所的集落が多く見られる ○寿都などには、市街地の中に多くの蔵が残されている ○伊達の市街地には、城下町の地割りの痕跡や歴史的な建造物が残されている	○日本海沿いには追分ソーランラインの広域観光ルートが形成されている	○アンヌプリの冬・夜景(ナイター)は、北海道らしい風景となっている
典型的 景観資源	○ニセコ積丹小樽海岸国定公園(ニセコ連山・雷電海岸・神威岬・積丹海岸) ○支笏洞爺国立公園(有珠山・昭和新山・羊蹄山・洞爺湖) ○赤井川周辺のカルデラの斜面 ○尻別岳 ○朱太川 ○余別岳 ○噴火湾 ○積丹岳 ○歌オプナ林 ○喜茂別川 ○尻別川 ○真狩川 ○寿都湾 ○余市川	○羊蹄山～洞爺湖あたりまでの高原丘陵地帯の畑地 ○岩内平野の水田地帯 ○尻別川河口部の水田地帯 ○羊蹄山周辺の丘陵地帯の畑地 ○大滝村の高原地帯 ○余市川下流部の果樹園	○羊蹄山周辺の田園地帯に囲まれた市街地 ○内浦湾沿岸沿いのまとまりのある市街地 ○日本海沿岸に点在する漁村集落 ○ニセコ町の綺麗街道 ○都市計画を持っている倶知安町・岩内町	○洞爺湖の温泉観光地 ○玄関口としての岩内フェリー港 ○広域性のあるフルーツ街道	○スキーを中心としたリゾート地 ○ミュージアムロード ○ぐるっと洞爺彫刻公園 ○余市港・古平港の水揚げ風景

■景域の景観特性・課題・景観づくりの取り組み方向

観点 要因・背景	自 然	田 園	ま ち	広域湾岸景観・広域沿道景観・広域流域景観 (自然・田園・まちの関係性)	北 国 ら し さ の 創 出 (その他・活動等)
景 域 の 景 観 特 性	<ul style="list-style-type: none"> ○独立峰の羊蹄山、カルデラ湖の洞爺湖、有珠、昭和火山等の火山が地域のシンボリック景観である。また、西・北側の積丹半島は、急峻な崖地と奇岩、岩礁群等により、海岸景観には変化がある 	<ul style="list-style-type: none"> ○中央部は羊蹄山を中心として高原丘陵地帯に畑地、牧場等の農地が広がっており、穏やかで雄大な田園景観をつくり出している 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域のシンボルでもある羊蹄山、洞爺湖のまわりに、町・村が連環状に位置し、一体性の意識がある。また、日本海及び内浦湾には、海岸沿いに漁村が連なり、こじんまりとまとまりのある市街地景観となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○ぐるっと羊蹄、ぐるっと洞爺ミュージアムロードなど、広域的取り組みのテーマが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ○豪雪地帯の条件を生かした雪質の良いスキーリゾートが多い
景 観 づ くり の 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ○自然海岸景観の保全と眺望ポイント拠点施設の適切な整備 ○リゾート開発における自然環境保全の配慮と、周辺景観に調和した施設整備 ○河川流域の自然生態系保全とカヌー、ラフティングスポーツフィッシング等の親水スポーツ拠点の適切な整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○丘陵地の畑地、牧場等の景観整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域のシンボルである山岳景観の前景となる里山景観、農家周辺景観や市街地景観の修景・整備・演出 ○主として岬上地形の付け根に位置する漁業集落のまとまりのある景観整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○道央圏及び空港、フェリーターミナル等から観光リゾート地へ至るアクセス沿道景観の修景・整備、阻害要素・要因への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ○オフシーズンのリゾート施設周辺環境整備・修景
景 観 づ くり の 取 り 組 み 方 向	<ul style="list-style-type: none"> ○積丹半島に見られる海岸段丘、海食崖などの自然海岸をまもる ○尻別川流域とその支流の自然生態系をまもり、適切な整備を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○羊蹄山から洞爺湖周辺に広がる丘陵地の畑地において農家施設や周辺環境をととのえる 	<ul style="list-style-type: none"> ○倶知安町、ニセコ町など羊蹄山を取り囲むまちにおいて豪雪地帯に配慮した市街地の基盤整備や羊蹄山への眺望を活かした住宅地整備を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○洞爺湖の周囲にある市街地でカルデラ斜面緑地を共有した景観づくりをすすめる ○羊蹄山を取り囲む田園地帯や沿道で地域のランドマークを阻害しない眺望型景観づくりをすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ニセコ、ルスツ、洞爺湖などの観光リゾート地において周辺の景観に配慮し、環境の質を高める整備をすすめる ○ミュージアムロード、フルーツ街道など後志特有の田園部を結ぶグリーンツーリズムを共通のテーマとして連携した景観づくりをすすめる